

## 第34回大阪市屋外広告物審議会 会議要旨

1 日 時 平成23年3月22日（火） 午前10時～午前12時

2 場 所 大阪市公館 1階 会議室

3 出席者

（審議会委員）

舟橋会長、歌委員、梅原委員、悦委員、木多委員、小嶋委員、曾和委員

西川委員、細田委員、山崎委員、山崎委員、吉田委員

（建設局）

廣石管理部長、橋本路政担当課長、河原路上違反物件担当課長、石川路政担当課長代理、牧田担当係長（路政担当）、中山担当係長（路上違反物件担当）、氏原担当係長（路上違反物件担当）

4 議 題

公共施設等にかかる屋外広告物掲出の規制緩和について

5 議事要旨

（1） 建設局から、社会実験のこれまでの経過及び掲出実績の中間報告を行うと共に、今後の検討課題についての説明を行った。

質疑応答・意見表明が行われ、課題について審議会における議論を踏まえ、対象範囲を拡大しながら社会実験をあと1年程度続けることを確認した。

（2） 意見等の概要は以下のとおり

- ・ まちににぎわいを創出するという観点からは、良い試みである。
- ・ 公共的な場所に出す広告としては、商品の価格表示等の数字の扱い方には慎重になるべきだ。
- ・ やり方によっては、違反広告物を助長しないか気がかりだ。
- ・ 今までの行政のイメージを変える取組みであるだけに、他法令等、基本的なところから精査していく方がよい。
- ・ 現在の課題については、これからの社会実験を進めていく中で解決方法を探っていけばよい。

（3） 今後の方針

- ・ 広告物を設置する対象物及び広告料の充当対象を拡充しつつ、規制緩和と社会実験を続ける。

6 会議資料

- ・ 公共施設等にかかる屋外広告物掲出の規制緩和（経過）
- ・ 「公共的な取組みとしての広告掲出審査会」における審査実績等及び検討課題（報告） 他